

平成27年度

大分大学医学部看護学科

学 生 募 集 要 項

〔社会人入試〕

出願期間：平成26年7月22日(火)～7月25日(金)

試験期日：平成26年8月19日(火)

合格者発表：平成26年9月9日(火)

平成26年6月



目 次

	ページ
大分大学アドミッション・ポリシー	1
医学部アドミッション・ポリシー	2
I 学生募集要項（社会人入試）	
1. 募 集 人 員	3
2. 出 願 資 格	3
3. 選 抜 方 法 等	3
4. 出 願 手 続	4
5. 個人情報の取扱い	6
6. 障がいのある者等の事前相談	6
7. 震災により被災した者、または震災や福島原子力発電所事故により 転学等をした者の事前相談	6
8. 受験票の送付	7
9. 大分大学位置図	7
10. 不正行為の取扱い	8
11. 合格者発表	8
12. 入 学 手 続	8
13. 入学料及び授業料	9
14. 入学試験個人成績の開示	9
15. そ の 他	9
16. 大分大学学生寮のご案内（予告）	10
II 看護学科の概要	11

※添付書類

入 学 志 願 書
入学志願理由書
受験票・写真票
推 薦 書
住 所 シ ー ル
払 込 取 扱 票
封 筒 2 種 類

大分大学アドミッション・ポリシー

基本理念

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与することです。

教育の目標

1. 学生の立場にたった教育体制のもとで、広い視野と深い教養を備え、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を育成します。
2. ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、創造性と応用力に富んだ人材を育成します。
3. 高い学習意欲をもち、たゆまぬ探究心と総合的な判断力を身につけ、広く世界で活躍できる人材を育成します。

求める学生像

意欲をもち、将来への可能性を秘めている人を求めています。

1. 幅広く、より深く学ぶための基礎的能力をもっている人
2. 旺盛な知的好奇心をもち、新しい課題に積極的に取り組む人
3. 自分のもつ資質を磨き、能力を伸ばしたい人
4. 夢や目的をもち、周囲と協力しつつその実現に向けて努力する人
5. 志をもって国際社会及び地域社会への貢献をめざす人

医学部アドミッション・ポリシー

基本理念

医と看護に関する最新の学術を教育・研究し、高度の医学及び看護学の知識並びに技術、そしてこれらを支える高い倫理観と豊かな教養・人間性を備えた医師或いは看護師・保健師、更には医学、看護学研究者を養成し、これら学問の進歩、国民の健康の維持増進、医療・保健を中心に地域や国際社会の福祉に寄与することが基本理念です。

教育の目標

医学科

(略)

看護学科

人々が心身ともに健康な生活を営めるよう、適切な看護を行うことができる専門的知識と技術の習得を促し、看護学の発展と地域住民の保健・医療・福祉の向上、ひいては国際社会への貢献ができるよう、豊かな人間性を備えた人材を養成します。

求める学生像

医学科

(略)

看護学科

- 1 看護を通して社会に貢献しようとする意志と、他者の喜び、苦しみを分かち合える温かい心を持っている人
- 2 日進月歩の医療及び激動する社会の変化に対応しうる知識と技術の習得のため、たゆまぬ努力と自己研鑽（生涯学習）を重ねる人
- 3 国の内外を問わず、社会に起こっている問題に関心を持ち、それに対して自分の考えが述べられるような教養を備えている人
- 4 何ごとにも積極性を持ち、多くの人と交流ができる社会性を備えている人

入学者選抜の基本方針

医学科

(略)

看護学科

前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、看護学科では、一般入試と推薦入試を実施し、それぞれの選抜の趣旨に従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価しています。また、社会人を対象とした入試や、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象とした3年次編入学を実施しています。

- ・一般入試（前期日程・後期日程）

(略)

- ・推薦入試

(略)

- ・社会人入試

社会人入試では、社会人としての経験を看護の分野に生かしてゆくことのできる有能な人材を受け入れるため、大学入試センター試験を免除し、小論文と面接を課しています。小論文では、理解力・統合力・思考力・表現力・独創性・論理性等を評価します。面接では、個人面接と集団面接を行い、看護学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・自己理解力・リーダーシップ・協調性等を評価します。

- ・3年次編入学

(略)

I 学生募集要項 (社会人入試)

最近、社会人として経験を重ねるうちに、新たな問題意識を持ち、再び大学に入って系統的に学習することを望む人が多くなってきています。これらの人々の要望に応え学習の機会を提供することは、生涯教育の推進という観点からも意義あることと考えます。

このような状況を考慮して、本学看護学科は一般入試とは別に社会人入試を行い、旺盛な学習意欲を有する社会人に大学の門戸を開放し、その経験を看護の分野に生かしていくことのできる有能な人材を募集します。

1. 募集人員

医学部看護学科……………若干名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者のうち、平成27年4月1日現在、社会人経験4年以上を有する年齢25歳以上の者で、合格した場合は、入学することを確約できるもの

なお、社会人経験には、家事従事期間及び定職をもち定時制又は通信制の高等学校に在学した期間を含みます。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるもの

なお、同条第7号により出願を希望する者は、事前に学生支援部入試課へ申し出を行い、関係書類を平成26年7月8日（火）までに提出してください。

<参考>学校教育法施行規則第150条第7号

大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 (TEL 097-554-7471)

注1 看護系専修学校（修業年限2年以上の専門課程で修了必要授業時間数1,700時間以上）を修了した者又は平成27年3月修了見込みの者は、本学看護学科3年次編入学にも出願ができます。

注2 出願資格のない者が受験しても合格とならないので注意してください。

3. 選抜方法等

(1) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、出願書類、小論文及び面接を総合評価の上、合格者を決定します。同点者がいる場合は、小論文の高得点者を優先します。

【採点・評価基準】

- ・小論文においては、課題式や資料式問題について解答を求め、理解力、統合力、思考力、表現力、独創性、論理性などを評価します。

- ・個人面接においては、看護学を学ぶための適性、コミュニケーション能力、学習意欲、自己理解力などを総合的に評価します。
- ・集団面接においては、コミュニケーション能力、リーダーシップ、協調性などを総合的に評価します。

(2) 試験期日、時間割及び場所

期 日	試験科目等	実 施 時 間	試 験 場
平成26年 8月19日 (火)	小 論 文	10:00~12:00 (120分)	大分大学医学部 (挾間キャンパス)
	面 接	13:15~	

- 注1 集合時刻、試験会場の詳細については、受験票等送付の際お知らせします。
- 注2 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内に試験室へ到着した場合に限り、受験を認めます。
- 注3 試験時間中に医学部附属病院救命救急センターのドクターヘリによる患者緊急搬送が行われる場合があります、その離着陸の際、一時的に大きな音が発生することがあります。この場合は生活騒音として扱い、原則、試験を続行することとしていますので、予めご了承ください。

(3) 配 点

区 分	小 論 文	面 接 (個人面接・集団面接)	計
配 点	100点	100点	200点

4. 出願手続

(1) 出願期間


- ・平成26年 7月22日 (火) ~ 7月25日 (金) 17時まで必着のこと。
- ・受付時間は、各日とも9時から17時まで。
- ・郵送の場合は、7月25日 (金) 17時必着です。

(2) 出願方法

出願に当たっては、本要項に添付されている封筒を用い、郵送する場合は**書留速達**としてください。

(3) 出願書類等

書 類 等	内 容 等
入 学 志 願 書	本要項に添付している本学所定の用紙を使用してください。
入 学 志 願 理 由 書	
受 験 票 ・ 写 真 票	
推 薦 書	本要項に添付している本学所定の用紙を使用し、現在、在職中の者は勤務先の上司等が作成したもの、それ以外の者は、知人等が作成したものを提出してください。
在 職 証 明 書	在職中の者は提出してください。
調 査 書 及 び 成 績 証 明 書	高等学校等を卒業した者は、高等学校長等が作成し、厳封した調査書を、高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者は、同試験の成績証明書を提出してください。なお、大学や専門学校等を卒業した者は、その成績証明書を高等学校等の調査書と併せて提出してください。

<p>入学検定料振替 払込受付証明書等 (17,000円)</p>	<p>以下のいずれかの方法により、本学指定口座に振込んでください。</p> <p>①金融機関（郵便局を含む）での振込 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口で振込手続を行ってください（ATM不可）。</p> <p>②コンビニエンスストアでの振込 本学ホームページ（http://www.oita-u.ac.jp/）から振込専用ホームページ（メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納）へアクセスするか、直接下記URLにアクセスし、指示に従い振込手続を行ってください。</p> <p>【振込専用URL】 https://www.oita-u.net/ 【携帯電話用URL】 https://www.oita-u.net/mobile/</p>  <p>※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。</p> <p>振込後は、①の場合は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を、②の場合は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票下の貼付欄にはがれないよう糊付けしてください。</p> <p>※手数料は本人負担です。 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、納入した入学検定料は返還できません。 (ア) 入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合（返還額：17,000円） (イ) 入学検定料を誤って二重に振込んだ場合（返還額：17,000円） ※（ア）及び（イ）に該当する場合は、下記「(6)入学検定料の返還請求」を参照してください。</p>
<p>住 所 シ ー ル</p>	<p>本要項に添付している住所シールに志願者の郵便番号・住所（合格通知等を受け取る場所）・氏名を必ず記入してください。</p>
<p>受験票等返信用封筒</p>	<p>本要項に添付している本学所定の封筒を使用してください。郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分の切手を貼ってください。</p>

(4) 出願上の注意事項

- (ア) 出願書類等に不備があるものは受付できません。
- (イ) 出願後は、出願書類等の記載内容の変更はできません。
- (ウ) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (エ) 改姓により、現在の氏名と各提出書類の氏名が相違する場合は、戸籍抄本等の改姓の事実が確認できる書類を提出してください。
- (オ) 出願書類等は受付後は返却できません。

(5) 出願書類等の提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
 大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

(6) 入学検定料の返還請求

入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合及び入学検定料を誤って二重に振込んだ場合は、出願期間終了後ただちに、次の①～④を明記した「入学検定料返還請求願」（様式任意）を作成し、「振替払込受付証明書（大学提出用）」又は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を添付し、封筒の表に「入学検定料返還請求願在中」と朱書きし、次の請求先に郵送してく

ださい。「入学検定料返還請求願」を受理後、返還に必要な書類を送付します。

・入学検定料返還請求願に記載する事項

①氏名（フリガナ）、②郵便番号及び住所、③連絡先電話番号、④返還請求理由

・請求期限：平成26年8月29日（金）

・請求先：〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

5. 個人情報の取扱い

志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシー」に基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学料・授業料免除（猶予）及び奨学金を申請した場合には、選考資料として利用します。

6. 障がいのある者等の事前相談

障がいを有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者については、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成26年7月8日（火）17時までに申し出てください。

ただし、期限後に不慮の事故等により障がいのある状態になったときには、その時点ですみやかに申し出てください。

(2) 申出方法

申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出し、必要な場合は本学において、志願者本人またはその立場を代弁しうる関係者等との面談を行います。なお、申請書は申し出のあった方に郵送等でお渡しします。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

7. 震災により被災した者、または震災や福島原子力発電所事故により転学等をした者の事前相談

東日本大震災により被災した入学志願者、または震災や福島原子力発電所事故により転学等をした入学志願者で、本学の受験に際し特別な措置が必要な者及び修学上特別な配慮が必要な者は、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成26年7月8日（火）17時までに申し出てください。

(2) 申出方法

志願者本人またはその立場を代弁しうる関係者等から、直接または電話により申し出てください。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

なお、東日本大震災に関する入試情報については、本学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）に詳細を掲載しています。

8. 受験票の送付

受験票は、出願書類受理後、本人に郵送により送付します。

なお、試験前日までに受験票が到着しないとき、又は受験票を紛失したときは、出願時に提出したものと同一の写真を1枚持参の上、試験当日の9時から9時30分までに受付へ申し出てください。

9. 大分大学位置図

大分大学医学部^{はさま}（挾間キャンパス） ※試験会場

所在地 由布市挾間町医大ケ丘1丁目1番地

TEL 097-586-5540, 5541

交通アクセス ◎バス利用（大分バス）

大分バス本社前〔トキハデパート前2番のりば〕又はJR大分駅北口〔大分駅前4番のりば〕から「大学病院」行き又は「大学病院」経由を利用（約40分）。
「大学病院」下車

大分大学学生支援部入試課^{だんのほる}（旦野原キャンパス） ※入学志願書提出及び入学手続き先

所在地 大分市大字旦野原700番地

TEL 097-554-7471

交通アクセス ◎JR利用（JR豊肥本線）

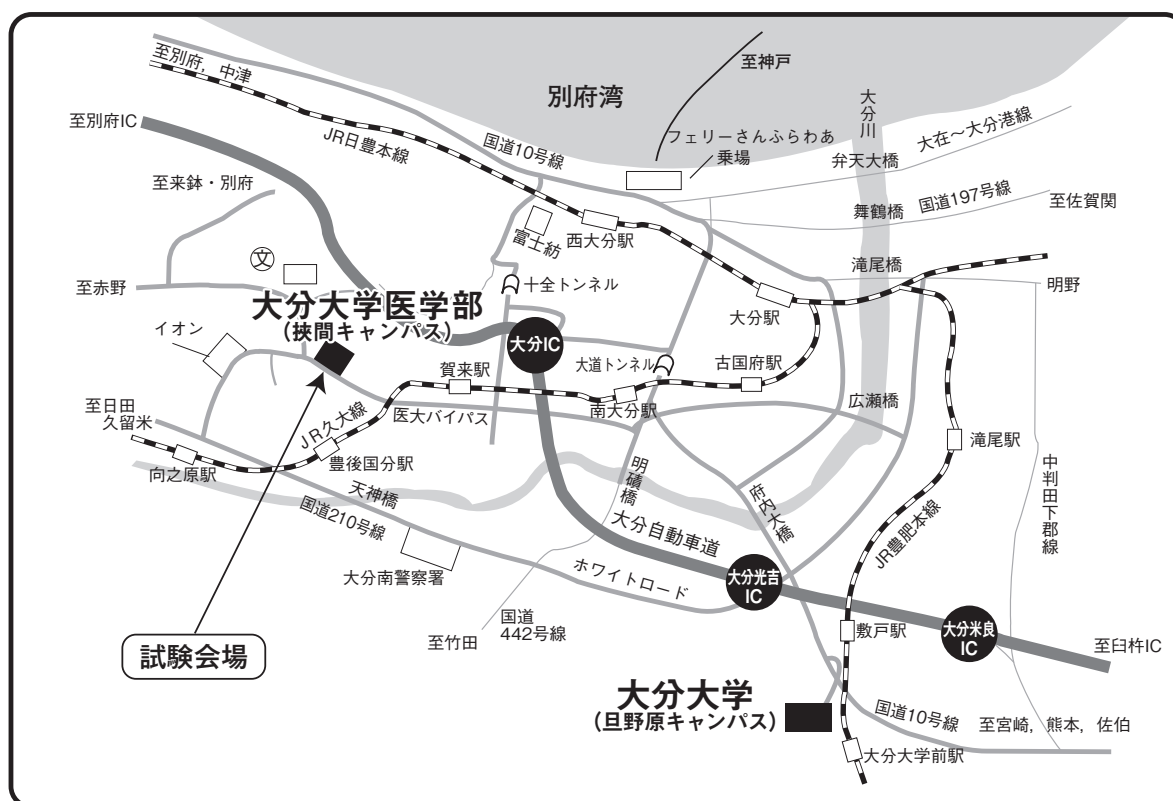
「大分大学前駅」下車（大分駅より約12分）、徒歩約10分

◎バス利用（大分バス）

大分バス本社前〔トキハデパート前1番のりば〕から

○「大南団地・高江ニュータウン」行きを利用（約40分）。「大分大学」又は「大分大学正門」下車（詳細は時刻表で確認してください。）

○「戸次、白杵、竹田、佐伯」行きを利用（約40分）。「大分大学入口」下車、徒歩約10分



10. 不正行為の取扱い

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

(ア) 入学志願書、受験票、写真票又は解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。

(イ) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

(ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

(エ) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。

(オ) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

(カ) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

(キ) 試験時間中に、携帯電話や電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。

(ク) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

(ケ) 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。

(ア) 試験時間中に、携帯電話等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

(イ) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

(ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。

(エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

(オ) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

(カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

11. 合格者発表

平成26年9月9日（火）10時

大分大学旦野原キャンパス教養教育棟前及び挾間キャンパス管理棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には、郵送により通知します。

また、大分大学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）にも合格者受験番号を掲載します。

【注1】 電話による合否の問い合わせには一切お応えできません。

【注2】 上記以外の合否通知等については、本学は責任を負いません。

【注3】 ホームページの掲載は、当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。

12. 入学手続

入学手続期日 平成26年9月24日（水）

受付時間は9時～17時です。

(1) 入学手続の詳細については、合格通知とともに送付する「入学手続のご案内」によりお知らせします。

(2) 入学手続日に入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

13. 入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料（年額）535,800円（前期分 267,900円・後期分 267,900円）

（授業料については、希望により前期分の納付の際に、後期分も合わせて1年分の納付もできます。）

【注1】 入学料及び授業料については、免除・徴収猶予・奨学融資の制度があります。申請手続は、入学料・授業料の納付前に行う必要がありますので、詳細については、学生・キャリア支援課奨学支援グループ（TEL 097-554-7386）へお問い合わせください。

【注2】 入学料・授業料は改定されることがあります。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

【注3】 既納の入学料は返還できません。

14. 入学試験個人成績の開示

平成27年度社会人入学試験の個人成績開示についての詳細は、平成27年3月下旬に大分大学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）でお知らせします。

15. その他

本学生募集要項に明記されている期日による試験実施が困難となるような不測の事態が発生した場合は、本学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）に対応の詳細を速やかに掲載します。

なお、不測の事態が発生した場合の問い合わせ先は、大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7471）です。また、特別な場合を除き追試験等は実施しません。

16. 大分大学学生寮のご案内（予告）

前期日程・後期日程及びAO入試（医学部医学科）、特別入試等を受験の方は、入学試験前のお申し込みとなりますので、ご注意ください。

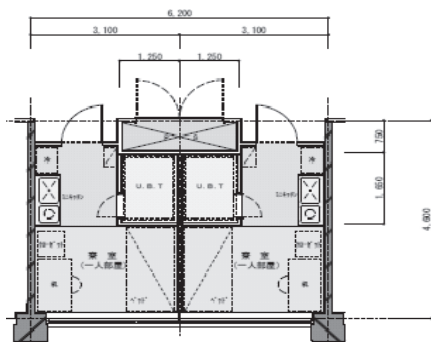
予告内容は変更になる場合があります。正式には「学生寮入寮者募集要項」（平成26年12月上旬公表）でご確認ください。

学生の居住施設として、且野原キャンパス内に学生寮を設置しています。

医学部のある挾間キャンパスまでは、約10kmの距離ですが、バスや電車利用の場合90分程度を要します。

入寮者の選考は、地理的事由（自宅からの通学時間90分以上）および経済的事由等を考慮して行います。

＜学生寮の概要＞



（上図は2部屋を示します。）

対象学生	収容人員	居室		建物構造
		部屋数	定員	
男子・女子・留学生	290人	290室	1人	鉄筋5階建

（身体等に障がいのある学生 男女各1人を含む。）

□居室の形態 1人部屋（約12㎡）

ベッド（マットなし）、机・椅子、クローゼット、エアコン、
UTB（ユニットバス・トイレ）、ミニキッチン（IH）、
インターネット配線・TV配線付

＜必要経費＞

寄宿料	維持管理費（共益費）	インターネット料	維持管理一時金 （退去時原形回復費）
20,000円/月	2,000円/月	2,000円/月	40,000円/入居時

・光熱水費（電気・水道）は自己負担となります。

＜募集人員等＞

□募集人員：140人程度（大学院入学生を含む。）

□入寮許可：2年間（平成27年4月1日～平成29年3月31日）

＜選考区分等＞

区分	選考Ⅰ	選考Ⅱ
選考対象	AO入試・編入学試験・社会人入試・推薦入試・特別入試・一般入試（前期日程）の合格者	一般入試（後期日程）の合格者
申込期間	平成27年1月26日～2月4日	
結果通知	平成27年3月10日	平成27年3月24日

□試験種別によっては、入学試験前の申込となりますのでご注意ください。

□大学院入学生については、選考Ⅱにより選考します。

＜入寮者募集要項の入手方法＞（募集要項公表：平成26年12月上旬）

冊子版をご希望の方

請求先 大分大学学生・キャリア支援課 〒870-1192 大分市大字且野原700番地（TEL097-554-7443）

請求方法 担当課窓口でのお受取り又は郵便での請求ができます。

返信用封筒（角形2号、郵便番号、住所及び氏名を明記し、140円切手を貼付したもの）を同封の上、

請求する封筒の表に「入寮者募集要項請求」と朱書してください。

デジタル版をご希望の方

大分大学公式ホームページからダウンロードしてください。（ホームページ → 学生生活 → 寮・アパート）

Ⅱ 看護学科の概要 (平成26年4月現在)

最近の医療の高度化、専門化、人々の価値観や疾病構造の多様化、人口の高齢化などの変化に伴い、人間の健康問題に深くかかわる看護の領域に、豊かな感性と専門的な知識・技術を身につけた人材が求められてきています。このような社会的要請に応えるため、本学は平成6年4月に4年制教育の看護学科を設置しました。

1. 基本的使命

本学科は、健康－病気を問わず、人々が心身ともに健全な生活を営めるよう、健康管理や看護を行うことができる高いレベルの知識と技術を持つとともに、それを支える豊かな人間性を備えた人材を育成し、看護学の発展と地域住民の医療・福祉の向上に寄与することを基本的使命としています。

2. 教育目標

- (1) いのちの尊厳を守り、人権を尊重した、誠実で心豊かな人間性を培う。
- (2) 看護実践の基盤となる知識と技術を修得することによって、個人とその家族、または集団の健康問題・課題に適切に、かつ創造的に対応できる基礎的能力を培う。
- (3) 看護専門職として、実践、教育および研究の場において、社会における看護の役割と責務を自覚し行動できる基礎的能力を培う。
- (4) 看護専門職として、国際的にも学際的にも活躍できる基礎的能力を培う。

3. 教育内容とその体制

本学科の修業年限は4年で、教育カリキュラムは、教養教育科目、専門基礎科目及び専門教育科目の3つに分類されます。教養教育科目は、人間的成長を促し看護を学ぶ上で本質的土台となるものであり、専門基礎科目は、専門教育科目へ発展するための基盤となるものです。また、専門教育科目は、看護の理論と実践を有機的に統合し、専門職としての基礎教育を形作るものです。

教育体制は、基盤看護学講座と実践看護学講座からなり、各講座の教員を中心に講義、演習、実習等が行われます。基盤看護学講座は、健康科学、基礎看護学、精神看護学、地域看護学の領域で構成され、人間の総合的理解、看護実践の基盤となる理論と技術を探究します。実践看護学講座は、母性看護学、小児看護学、成人看護学、老年看護学の領域で構成され、発達課題をふまえた看護の理論と技術を探究します。

4. 卒業時の資格及び卒業後の進路

卒業時には学士（看護学）の学位が授与され、保健師国家試験及び看護師国家試験の受験資格が与えられます。なお、保健師免許取得後、申請すれば養護教諭二種普通免許状が与えられます。卒業後は保健師、看護師として社会で活躍することはもちろん、本学には大学院修士課程看護学専攻が設置されていますので大学院に進学して専門分野の学識をさらに深め、看護学の教育・研究に携わることも期待されています。

入学試験に関する問い合わせ先

〒870-1192 おおいたし おおあざだん の はる 大分市大字巨野原700番地

大分大学学生支援部入試課

TEL 097-554-7471

FAX 097-554-7472

なお、この募集要項の内容は

ホームページ (<http://www.oita-u.ac.jp/>) にも掲載しています。